

歩行者の安全対策を目指して



立体通路完成

まちの回遊性向上

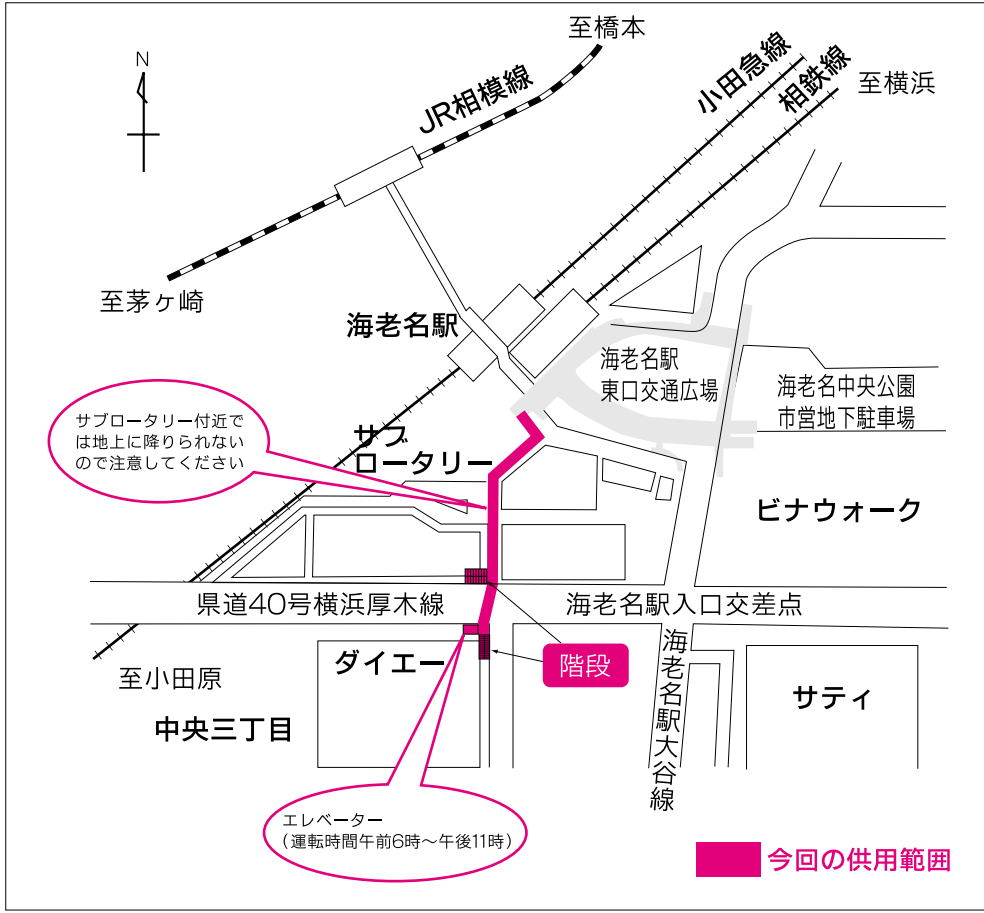
2月4日(金)
午前9時30分から
利用開始

平成15年12月から整備を進めてきた中央三丁目方面へ向かう自由通路工事がほぼ完了し、2月4日(金)午前9時30分から利用できるようになります(左図)。この通路は、歩行者専用の立体通路で、まちの回遊性向上と県道横浜厚木線の歩行者安全対策をめざしたものです。

通路の全体延長は、約150m、幅員は、2.7mです。全体工費は、約4億2000万円で、経済産業省と神奈川県から補助金を受けています。

なお、駅前広場やサフロアリーの復旧工事を引き続き実施しますので、ご協力をお願いします。

■ 駅周辺対策課。



● 広報まちかどカメラマン 10人

催し物などの撮影

市では、平成17年度の「広報まちかどカメラマン」を募集します。まつり、催し物など、主に市主催のイベントを撮影して、「広報えびな」に写真を掲載してみませんか。

▽期間 4月～平成18年3月(1年間) ▽内容

①市長室広報担当が依頼する、催し物、イベントなどの写真撮影(主に土・日・祝日) ②撮影に関するアンケートの提出 ▽対象人数 市内在住・在勤の成人の方10人(応募者多数の場合は選考) ※撮影は、1人年3回程度 ▽謝礼 1回につき3300円 ▽その他 カメラ・レンズ・ストロボなど機材は、ご自分のものを使用します。フェイスブック

● 富士ふれあいの森・野外活動指導補助員募集

市野外教育施設「富士ふれあいの森」では、平成17年度の指導補助員を募集します。市内の小・中学生が野外教育活動を行う際に、お手伝いをするのが主な仕事です。雄大な富士のすそ野、大自然の中で働いてみませんか?

▽勤務地 山梨県西八代郡上九一色村精進字瀬々波550番地の127「富士ふれあい」

▽雇用期間 5月初旬～11月30日 ▽勤務内容 ①野外教育活動等の立案や指導補助 ②野外活動用品等のメンテナンス ③一般利用者の利用受け入れおよび指導助言等 ▽応募資格 高校卒業以上で18歳～30歳の健康な男女 ▽募集人数 若干名。

■ 青少年会館(☎231・9787)月曜休館。

● 市民活動サポートセンター非常勤職員を募集

えびな市民活動サポートセンターの施設管理、運営および受付事務を行う非常勤職員を募集します。

▽募集人数 若干名 ▽任用期間 4月1日～平成18年3月31日 ▽勤務日・時間 ローターションにより3日に1回程度、午前9時30分～午後4時または午後4時～9時30分 ▽報酬 月額48000円 ▽資格 おおむね20～65歳の健康でボランティア活動に理解のある方 ▽応募用紙配布 2月18日(金)までに市民活動課・サポートセンター・各コミセン・各文化センターで ▽応募受付 2月17日(木)・18日(金)午前10時～正午、午後1時～4時えびな市民活動サポートセンター(さつき町39-1)。

※受付時に簡単な面接を行いますので、応募用紙は必ず本人が持参してください。

■ 市民活動課市民活動支援担当。

わがまちの行政に 英知・特技でご参加を!!



市主催のイベントに活躍する広報まちかどカメラマン

市政に関心お持ちの方 20人

建設、都市、環境、福祉、教育などの市の行政施策に関心をお持ちの方は、ぜひこの機会にご応募ください。

▽応募資格 市内在住の20歳以上の方(ただし、公務員など公職にある方と、市政モニター経験者は応募できません) ▽募集人数 20人 ▽期間 4月～平成18年3月(1年間) ▽選考 地域、年齢、職業等のバランスを考慮して決定。選考結果は、応募者全員に通知 ▽内容 ①モニター制度、市政・予算の概要学習 ②市政に関するテーマ会議への参加(市側と懇談形式で、年3回程度) ③施設見学への参加 ④アンケート!

提案モニターカードの提出

(随時) ※会議・見学等は、原則として平日開催 ▽謝礼 年額1万5000円以内 ▽応募方法 3月7日(月)までに、はがき、または所定の応募用紙(広聴相談課にあります)に住所・氏名・年齢・職業・連絡先・応募動機などを記入のうえ、同課へ。

■ 同課広聴相談担当。